YAMAGUCHI UNIVERSITY >>



共同獣医学部学術セミナー

演題:自然宿主との多様な関係性から探るレジオネラ研究

講師:渡邉 健太(山口大学共同獣医学部)

開催日時:2022年2月16日(水)16:00-17:00

場所: 獣医学研究科棟4階 大講義室

講演要旨:ヒトで致死的な肺炎を引き起こすレジオネラは、環境中において多種多様な原生生物を宿主とした寄生・共生関係を構築することができる。レジオネラがヒトに対して示す病原性は、広範な原生生物種に幅広く適応するためのメカニズムの一部が偶発的に機能している結果とも考えられる。こうした発想に基づき、身近な淡水性の原生生物であるゾウリムシを宿主モデルとして用いた解析を行った。ゾウリムシはレジオネラを細胞内に共生させる自然宿主になり得るが、レジオネラ株とゾウリムシ株の組合せ、あるいは感染時の条件に依存してその共生関係が成立しないなど、多様な関係性を示すことが明らかになってきた。また、そうした現象に関与する菌側因子についてもいくつか同定し、その機能解析を行っている。レジオネラが示すこのような自然宿主への多様性・適応性からアプローチすることで、ヒトでの病原性に関する新しい知見や、あるいは感染制御に繋がる新しい手法が得られるのでないかと考え、現在研究を進めている。

問合せ先: 度会雅久(内線5831)